

# 福祉用具(介護リフト) 導入の実践報告

特別養護老人ホーム 晃の園  
生活相談員 佐野雄基

## 人の手は温かいけれど



これを毎日……なんども……

## 今の世の中と介護

少子化

高齢化

人材不足

(介護に携わる人の)

3K

リスクマネジメント

(介護する人 介護される人)

職場と雇用

## 理想と現実

志をもって介護業界に飛び込んだ若き職員



入居者のよりよい暮らしとは？  
質の高いケアとは？  
身体介護の過重労働



体調を崩しリタイア……転職

## 腰痛！

介護技術が未熟だから腰痛になる



筋肉ムキムキの人でも腰痛になる

物理的に技術だけでは無理なこともある

## 労働基準局 腰痛予防対策指針

職場における腰痛予防対策の推進について  
(基発第547号 平成6年9月6日)

### 重量物の取扱い重量

- (1) 満18歳以上の男子労働者が人力のみにより取り扱う重量は、55kg以下にすること。  
また、当該男子労働者が、常時、人力のみにより取り扱う場合の重量は、当該労働者の体重のおおむね40%以下となるように努めること。(女性は男性のその60%位)
- (2) (1)の重量を超える重量物を取り扱わせる場合には、2人以上で行わせるように努め、この場合、各々の労働者に重量が均一にかかるようにすること。

## 持ち上げ可能な要介護者との関係



体重60kgの男性職員→ 体重24kgの方

体重60kgの女性職員→ 体重14.4kgの方

## 晃の園の方向性

- 晃の園 理念  
「尊厳を守りゆとりある生活を共に過ごす」
- 「介護」の専門職として  
ユニットリーダー研修・認知症介護実践者研修・・・  
科学的根拠に基づいた専門的な介護技術
- 志をもって長く勤められる職場

## 福祉用具の導入に向けて

なによりまず管理者の理解！そして・・・

情報収集から

## 施設見学



## 施設見学



## 施設見学



## 施設見学



## 外部研修への参加

- 福祉用具プランナー
- リフトリーダー研修

テクノエイド協会 <http://www.techno-aids.or.jp/>

## コンサルタントへの相談



## コンサルタントへの相談



## 専門業者への相談



## 取り組み

- モデルユニットの公募
- とにかく触ってみる
- 専門業者への相談
- 委員会の立ち上げ
- まずは利用対象を限定
- 奨励金制度の活用
- 介護技術についての全体研修

## 取り組み モデルユニットの公募

まずは1ユニットから

「導入したい！」ユニットから・・・

### Tユニット

170cmの男性入居者 移乗・個浴  
ユニットメンバー150cmの女性スタッフ

## 取り組み とにかく触ってみる

スタッフ自らが体験してみる  
スタッフ同士で練習



## 取り組み 専門業者への相談

介護リフト業者  
月に1~2回訪問（最高5回訪問）

- 対象者・場面ごとの用具の選定
- 使用方法の相談
- 使用状況のチェック

## 取り組み 専門業者への相談



## 取り組み 委員会の立ち上げ



## 取り組み 利用対象を限定

まずは扱う全てのスタッフが

同じ用具を使って  
同じ手順で  
同じ人に

できることに重点

## 取り組み 奨励金制度の活用

介護労働環境向上奨励金  
 (旧 介護労働者設備等導入奨励金)  
 (旧 介護労働者設備等整備モデル奨励金)

福祉機器導入費用の1/2を助成(上限300万円)

## 取り組み 介護技術全体研修



## 導入したもの

浴室リフト	4台(近日3台追加)
床走行リフト	2台(近日2台追加)
スタンディングリフト	1台
スリング各種	9種8枚×4
移乗ボード・移乗シート	各15枚(ユニットに各1)
車椅子	20台(標準・チルトリク)
ベッド(2モーター)	55台

合計 約1000万円(うち奨励金300万円)

## 床走行リフト



## 浴室リフト



## スリング



## スタンディングリフト



## 移乗ボード・シート



## 車椅子



## ベッド



## 今後の課題

1ユニットから始めた福祉用具の導入  
今は4ユニット⇒7ユニットに

最終的には  
全15ユニット、170名の入居者に向けた展開

対象者や場面に合った福祉用具の選定  
誰もが正しい使用法  
機器のメンテナンス  
継続的な福祉用具に関する情報収集  
費用対効果 などなど

## おわりに

福祉用具はあくまでも道具  
活かすも仕舞い込むのも使うひと次第  
福祉用具はあくまでも道具  
人の手は温かい 道具でもその温もりは伝えられる  
福祉用具はあくまでも道具  
古いもの(方法)が良い・・・とは限らない

「専門性・介護技術が高い」という要素に  
「福祉用具が適切に使用できる」が入るように

---

ご清聴ありがとうございました